

6. 掃除が終わったらフィルターをシャワーホースの先端に戻し、シャワーホースをシャワーヘッドの奥に当たるまで差し込む。

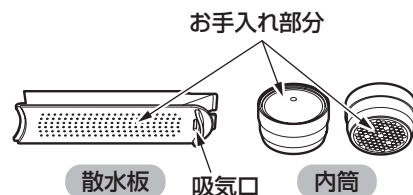
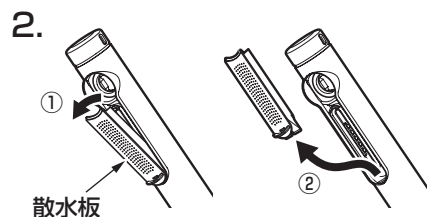
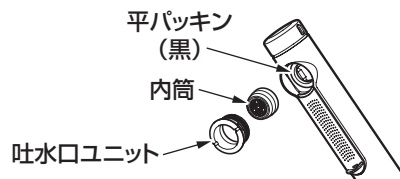
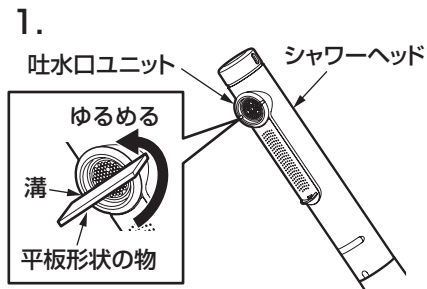
フィルターの向きに注意してください。

7. 止め輪を元の場所に差し込む。

- シャワーホースが十分に差し込まれていないと止め輪が取り付けません。
- 止め輪の向きに注意してください。

8. シャワーヘッドを引き出した状態で水を出し、ホース接続部からの水漏れがないことを確認する。

吐水口・散水板のお手入れ



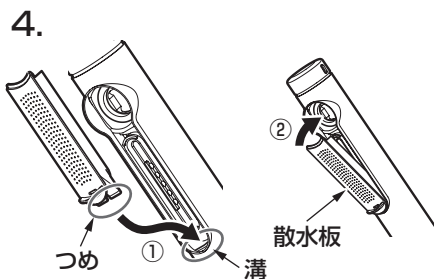
1. 平板形状の物を吐水口ユニットの溝に差し込み、矢印の方向に回して外す。

- ※散水板を傷つけないように注意してください。
- ※吐水口ユニットと一緒に内筒と平パッキン(黒)が外れます。平パッキンがない場合は、本体に残っていますので、傷つけないように外してください。
- ※分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

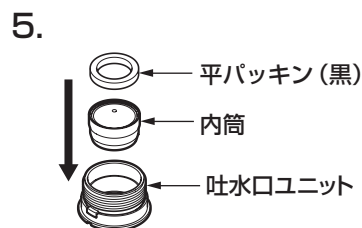
2. 散水板を矢印①、②の順番で取り外してください。

3. 内筒、散水板や吸気口に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

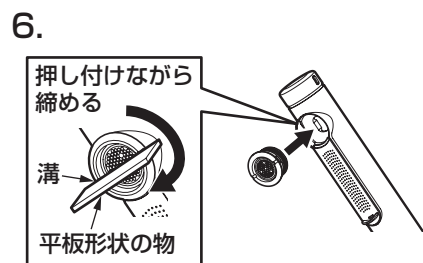
熱湯消毒した清潔な歯ブラシなどで行ってください。



4. 散水板のつめをシャワーヘッドの溝に挿入して、しっかり差し込み、①、②の順番でシャワーヘッド側に押し付ける。



5. 吐水口ユニットに内筒を入れ、平パッキン(黒)を載せて挿入する。

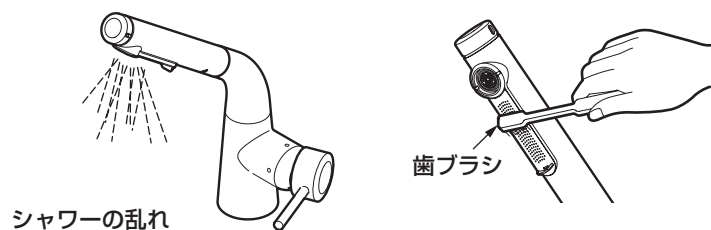


6. ねじの掛かりを確認して、平板形状の物を吐水口キャップの溝に差し込み、押し付けながら締め込む。

※ねじが斜めに入らないように注意してください。
※散水板を傷つけないようにしてください。
※締め込みがゆるいと水漏れの原因になります。

豆知識

●シャワーが乱れるときは、散水板表面のごみや小穴の汚れを歯ブラシなどで取り除くと改善される場合があります。



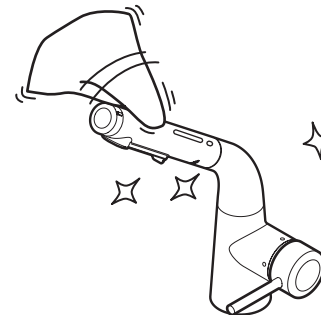
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



TOTO蛇口まわりのクリーナーでのお手入れ

水栓に傷をつけずに、水あかなどの汚れを効果的に除去できる「TOTO蛇口まわりのクリーナー」のご使用をおすすめします。

お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター



お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤
水栓の表面が変色したり、樹脂部品が破損するおそれがあります。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
水栓の表面が傷つきます。

